



平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州おやまのお肉普及推進事業	
事業主体 (連絡先)	飯伊連合猟友会 0265-53-0423	
事業区分	(主となる区分) 産業振興、雇用拡大 (関連する区分) 地域協働の推進	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	984千円 (うち支援金: 820千円)	



事業内容

野生鳥獣による被害対策は、農林家と狩猟免許保持者のボランティア精神によって支えられている。有害捕獲の従事者になるには、狩猟免許取得・射撃練習費・弾代・ワナ代など、様々な経費がかかることは意外に知られていない。また命を奪った動物の肉を自家処理しきれなくて、ただ埋設するだけでは決して気持ちの良いものではない。こうした方々の意欲を高めるためにも、一般市民にも事実を知ってもらい、間接的に被害対策に加わってもらう必要がある。そこで管内のジビエ料理を食べられる店や購入できる店を紹介したパンフレットを作成し、野生鳥獣動物の食肉利用を促進できれば、有害捕獲従事者の意欲も向上される。

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

地方事務所の統計では、飯田・下伊那地域で捕獲されたニホンジカの食用利用は、23%程度に過ぎない。この事業を通じて、一般市民の方々にも野生鳥獣を「食べる」という間接的な被害対策に関わってもらい、直接的に捕獲する従事者の意欲向上に繋がることができれば、前述の数字を40%程度までに引き上げることが可能となる。

- 【目標・ねらい】
- ニホンジカの食用利用率のアップ。
 - 有害捕獲従事者の意欲向上。

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

地元配布はもちろん、都市部の観光案内窓口、特に東海方面を中心にパンフレットを継続的に配布し、飯田・下伊那を訪れる観光客に利活用していただきたい。またジビエ料理だけでなく、猟友会の事業ということもあり、美味しい料理の裏では農林業被害、有害捕獲従事者の苦労もあるということも多くの方に周知したい。また、お店の追加など、常に最新のパンフレットを維持していきたいと思っています。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。